

# 知立市議会の 議会改革

## 地域経営のための議会改革度調査2024が

実は知立市議会は**凄**いのです！

発表されました

### 総合評価

全国総合

**39**位 / **1544**(※)

愛知県内 **2**位 / **49**(※)

※調査に回答した議会数

#### 地域経営のための議会改革度調査2024とは？

早稲田大学デモクラシー創造研究所が実施したこの調査は、議会改革を促すことを目的としたランキングです。全国の地方議会へアンケートを行い、①政策力の強化、②主権者の参画、③議会機能の強化の三分野を点数化して順位づけします。

政策力の強化 全国総合 **49**位 / 1544

主権者の参画 全国総合 **50**位 / 1544

議会機能の強化 全国総合 **133**位 / 1544

## 改革の一例をご紹介します！

### 高校生議会



高校生議会は、選挙権が18歳に引き下げられたことを契機に、「政治を身近に感じてもらい、まちづくりを自分事として考えるきっかけをつくること」を目指して創設されました。議会改革特別委員会が新設した「高校生部会」が市内の高校と連携し、事前に議員と意見交換を重ねたうえで、当日は高校生自身が本会議場で政策提言を行います。議場の緊張感を肌で感じながら、自らの言葉で地域課題に向き合う貴重な機会となっています。



### 高校生の声

- 発言に責任を持つと気が引き締められ、自分の見ている世界が小さいことを知った。
- 知立市に興味を持ち、通学路にある公共施設や公園に目を向けるようになった。
- 調べていく中でよくわかり政治への関心が高まった。
- 議会は厳粛で少し怖い印象があったが、議員の笑顔も多く温かい場所という印象が変わった。

### 政策提言

政策提言は、市議会が「行政の監視にとどまらず解決策を示す」機能を高めるための取り組みです。令和3年度から常任委員会が毎年度テーマを定め、調査・視察・協議を重ね、8月頃に提言書を取りまとめて市長へ提出するサイクルが定着しました。



#### 手順

テーマ検討 ▶ 調査・視察 ▶ 協議 ▶ 政策提言



知立新地ドリームパーク(南新地)

成果として、令和3年度には市民福祉委員会の古布回収強化策が速やかに事業化され、建設水道委員会のインクルーシブ公園構想も令和6年度予算に盛り込まれ、令和7年2月にはインクルーシブ遊具を設置した広場が知立新地ドリームパークに誕生しました。

#### インクルーシブ公園とは

障がいの有無、年齢にかかわらずみんなが安心して遊べる公園。